

科目名	社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	
担当者	原之園 政治 / HARANOSONO, Masaharu	
科目情報	教職専門科目 / 選択 / 前期 / 講義・演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本科目は、中学校社会科・高等学校地理歴史科の指導法、特に地理的分野の指導法について学習する。
	到達目標	中学校社会科・高等学校地理歴史科の意義や課題、教育の歴史を学習することを通して、教科構造及び社会科の内容構造や学習方法に関する多様な理論を考察しながら、地理的分野の学習指導案・評価案の作成や模擬授業を行うことができる。
授業計画	(1) 社会科・地理歴史科の意義と課題 (2) 社会科・地理歴史科教育論・実践の歴史 (3) 学習指導要領(社会科・地理歴史科)の教科構造 (4) 社会科・地理歴史科教育の内容編成論 (5) 地理的分野の内容構成 (6) 地理的分野の学習指導計画 (7) 地理教育の諸問題・論争点 (8) 地理的分野の学習指導案づくり① (9) 地理的分野の学習指導案づくり② (10) 高校地理の授業づくりと方法 (11) 高校地理の学習指導案の作成 (12) 模擬授業① (13) 模擬授業② (14) 評価問題の考察 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・講義で学んだことをさらに深め広げるために、常に課題意識を持ち、最新の情報収集に努めること。
使用教材・参考文献	【教】社会認識教育学会編『中学校社会科教育』学術図書出版社 ISBN 9784780601787 【参】中学校学習指導要領解説『社会編』日本文教出版 ISBN 9784536590051 高等学校学習指導要領解説『地理歴史編』教育出版 ISBN 9784316300221	
成績評価方法と基準	〈基準〉「中学校社会科・高等学校地理歴史科の意義や歴史、教科構造、内容構成や学習方法に関する多様な理論を理解し、より質の高い学習指導案作成や模擬授業に活用できていれば」合格とする。 〈方法〉レポート(40%)、模擬授業(30%)、出席課題(30%)により総合的に判断する。	
備考	・教職をめざす意欲ある学生の受講を希望します。「社会科・地理歴史科教育法Ⅱ」の履修前に必ず本科目を履修すること。	